

No.	形式	実施可能エリア	団体・機関名	プログラム(講師派遣・職場訪問)の名称	プログラムの概要	対象	講師情報	問合せ先	参考URL	No.
1	①講師派遣 ②職場訪問	①日本国内全域 ②東京都世田谷区	公益財団法人 プラン・インターナショナル・ジャパン(国際NGO)	講師派遣および職場訪問	途上国の貧困問題や子どもたち(特に女の子)を取り巻く問題、プランの取り組み、Because I am a Girlキャンペーン、ジェンダー平等などについて理解を深め、解決に向けたアクションへの参加につなげます。 【実施内容】座学とグループワーク(途上国活動地域の映像上映、ディスカッション含む) 2016年度は73の学校、PTA、団体など計9,600人以上を対象に授業を実施。	中学生以上(社会人含む)。職場訪問は中学生、高校生対象	弊団体職員	担当者:内山、高瀬 電話番号:03-5481-0030 Eメール:education@plan-international.jp	https://www.plan-international.jp/school/	1
2	講師派遣	日本国内全域	一般社団法人 ピースポート災害ボランティアセンター(PBV)	わが家の災害対応ワークショップ	ピースポート災害ボランティアセンター(PBV)では、「わが家の災害対応ワークショップ」の講師派遣、開催団体を募集しています。 内容は90分間のワークショップ形式が基本ですが、「2時間程度で実施してほしい」「高校生を対象に開催してほしい」など、地域や対象、予算などの事情に合わせたアレンジも可能です。	高校生以上	被災地での災害支援経験を持つピースポート災害ボランティアセンター職員	担当者:合田 電話番号:03-3363-7967 Eメール:training@pbv.or.jp	https://pbv.or.jp/wagaya/haken	2
3	講師派遣	日本国内全域	一般社団法人 ピースポート災害ボランティアセンター(PBV)	災害ボランティア入門	ピースポート災害ボランティアセンター(PBV)では、「災害ボランティア・トレーニング」の講師派遣、開催団体を募集しています。 内容は3時間のセミナー形式が基本ですが、「2時間程度で実施してほしい」「地域で取り組むべき課題などを中心に話してほしい」など、地域や対象、予算などの事情に合わせたアレンジも可能です。	高校生以上	被災地での災害支援経験を持つピースポート災害ボランティアセンター職員	担当者:合田 電話番号:03-3363-7968 Eメール:training@pbv.or.jp	https://pbv.or.jp/volunteer-training/basic/haken	3
4	講師派遣	日本国内全域	一般社団法人 ピースポート災害ボランティアセンター(PBV)	講師派遣(講演)	内容は3時間のセミナー形式が基本ですが、「2時間程度で実施してほしい」「地域で取り組むべき課題などを中心に話してほしい」など、地域や対象、予算などの事情に合わせたアレンジも可能です。	高校生以上	被災地での災害支援経験を持つピースポート災害ボランティアセンター職員	担当者:合田 電話番号:03-3363-7969 Eメール:training@pbv.or.jp	https://pbv.or.jp/lecture-seminar	4
5	講師派遣	日本国内全域	特定非営利活動法人 アフリカ地域開発市民の会 (CanDo)	講師派遣	ケニアの歴史、開発協力(参加型)とNGO、ケニアの教育と住民参加による教室建設、プライマリ・ヘルスケアと保健教育、エイズ教育(地域で小学校で)、半乾燥地での環境活動—以上のうち関心のある内容について、当会の代表理事兼事業責任者が、写真や映像を入れて話します。	高校生以上	永岡宏昌:代表理事兼事業責任者。早稲田大学法学部の非常勤講師として地域研究(アフリカ)の授業を担当。	担当者:佐久間 電話番号:03-3822-1041 Eメール:tokyo@cando.or.jp	http://www.cando.or.jp/	5

No.	形式	実施可能エリア	団体・機関名	プログラム(講師派遣・職場訪問)の名称	プログラムの概要	対象	講師情報	問合せ先	参考URL	No.
6	講師派遣	日本国内全域	特定非営利活動法人パルシク	講師派遣(講演、ワークショップ) *NEW*	当団体が取り組むフェアトレードや民際協力事業の事業地域(東ティモール、スリランカ、マレーシア、パレスチナ、シリア難民支援)の現状や問題など。講演だけではなく、貿易ゲームやロールプレイ等のワークショップの実施も可能。	中学生以上 社会人まで可能	当団体の事業担当スタッフ (高校、大学にて出前講座実施経験あり)	担当者: 西森 電話番号: 03-3253-8990 Eメール: office@parcic.org	https://www.parcic.org/	6
7	講師派遣	日本国内全域	特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン	「すべての子どもに豊かないのちを」 (講師派遣、ワークショップ、事務所訪問受け入れ) *NEW*	途上国の子どもたちを取り巻く課題について映像や写真、体験活動等を通して学びを深めるプログラムを実施します。貧困、教育、人身取引(人身売買)、栄養、平和、紛争、難民、水衛生等のテーマからご希望に合わせてグループワークやディスカッション、また、途上国で実際に使っている生活道具を使って疑似体験をすることができます。同じ時を生きている途上国の子どもたちのことを具体的に紹介し、学習者自身が問題を身近に捉え、解決のためにできることを考えます。参加型学習により主体的に考える力を育むことにつながります。	小学生以上	弊団体職員	担当者: 松本 電話番号: 03-5334-5351 Eメール: school@worldvision.or.jp	www.worldvision.jp	7
8	講師派遣	日本国内全域	特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールド	講師派遣(講演・ワークショップ) *NEW*	授業の一環として飢餓の現状を知りたい、学生向けのイベントで食について考えるワークショップを実施してほしいなど、ハンガー・フリー・ワールドではさまざまなご要望に応じて講師を派遣しています。授業やイベントの目的に合わせて、講演だけではなく、わいわい参加できるワークショップ形式も実施できます。	小学校高学年以上 社会人まで可能	小学校、中学校、高校、大学、一般向けイベントなどにて講師派遣実施経験のある職員もしくは、当団体で活動する学生ボランティア	担当者: 儘田(はまだ) 電話番号: 03-3261-4700 Eメール: info@hungerfree.net	http://www.hungerfree.net/whatyoucan/study/workshop/	8
9	講師派遣	日本国内全域	特定非営利活動法人 開発教育協会(DEAR)	開発教育ワークショップ *NEW*	国際理解や国際協力をはじめ、開発・環境・人権・平和などに関連するテーマを中心に、講座・研修会の講師や参加型ワークショップ(アクティブラーニング型)のファシリテーターを派遣します。『ワークショップ版・世界がもし100人の村だったら』、『新・貿易ゲーム』、『写真で学ぼう! 地球の食卓』、『パーム油のはなし~地球にやさしいって何だろう?』など、DEARの人気教材を使ったプログラムのほか、目的や対象に応じて柔軟にプログラムを作成しています。まずは、お気軽にご相談ください。所要時間は90分~120分です。	小学生以上	DEARの職員・役員(大学教員、NGO/NPOスタッフ、社会教育団体関係者など)が担当します。希望の講師がいる場合は、派遣依頼書にご記入ください。	担当: 中村 Tel: 03-5844-3630 E-mail: main@dear.or.jp	http://www.dear.or.jp/	9
10	講師派遣	日本国内全域	特定非営利活動法人 開発教育協会(DEAR)	開発教育ファシリテーター養成研修 *NEW*	開発教育のファシリテーターとして必要な姿勢や技能を学ぶための講座・研修会に、参加型ワークショップ(アクティブラーニング型)のファシリテーターを派遣します。ファシリテーターに求められる姿勢や技能について理解し、基本的なアクティビティを体験する入門編から、展開や応用、プログラム企画を考える上級編まで、目的や対象に応じて柔軟にプログラムを作成しています。校内の教員研修や教育委員会主催の研修などにも対応しています。所要時間は90分~。合宿型の研修も可能です。	高校生、大学生、教員、ほか	DEARの職員・役員(大学教員、NGO/NPOスタッフ、社会教育団体関係者など)が担当します。希望の講師がいる場合は、派遣依頼書にご記入ください。	担当: 中村 Tel: 03-5844-3630 E-mail: main@dear.or.jp	http://www.dear.or.jp/	10

No.	形式	実施可能エリア	団体・機関名	プログラム(講師派遣・職場訪問)の名称	プログラムの概要	対象	講師情報	問合せ先	参考URL	No.
11	講師派遣	日本国内全域	特定非営利活動法人 開発教育協会(DEAR)	ファカルティ・ディベロップメント研修 *NEW*	大学FDプログラム(ファカルティ・ディベロップメント)の講座・研修会に、参加型ワークショップ(アクティブラーニング型)のファシリテーターを派遣します。所要時間は120分～。終日のプログラムも可能です。	大学教員、大学職員	DEARの職員・役員(大学教員、NGO/NPOスタッフ、社会教育団体関係者など)が担当します。希望の講師がいる場合は、派遣依頼書にご記入ください。	担当: 中村 Tel: 03-5844-3630 E-mail: main@dear.or.jp	http://www.dear.or.jp/	11
12	講師派遣	日本国内全域 (地方派遣の場合は日程、交通費について相談の上)	特定非営利活動法人 エイズ孤児支援NGO・PLAS	講演 *NEW*	身近に感じづらいエイズ孤児の問題ですが、いまま世界中では、約40秒に一人の割合でエイズ孤児が増え続けています。プラスが活動しているケニア・ウガンダにおけるエイズ孤児の現状を、写真や動画など、現地の状況を感じることで出来る映像資料を交えながらお話しします。対象者の年齢に応じた難易度で学びながら、エイズ孤児の問題を知り、アクションにつなげる時間にしていきます。	小学生以上	当会職員が対応。小学校、中学校、高等学校、大学で出前講座、講演実施経験あり(年3回程度)	担当者: 下久禰 電話番号: 03-6803-0791 Eメール: info@plas-aids.org	http://www.plas-aids.org/activities/domestic	12
13	講師派遣	日本国内全域 (地方派遣の場合は日程、交通費について相談の上)	特定非営利活動法人 エイズ孤児支援NGO・PLAS	ワークショップ *NEW*	ケニア・ウガンダの携帯電話の普及率は? 小学校に最後まで通うことができる子どもはどのくらいいるでしょうか? 身体を動かして楽しみながらケニア・ウガンダの人の暮らしやエイズ孤児の現状について学んでいきます。小学生でも参加でき、大人の方にも分かりやすい好評のワークショップです。	小学生以上	当会職員が対応。小学校、中学校、高等学校、大学で出前講座、講演実施経験あり(年3回程度)	担当者: 下久禰 電話番号: 03-6803-0791 Eメール: info@plas-aids.org	http://www.plas-aids.org/activities/domestic	13
14	講師派遣	日本国内全域	特定非営利活動法人シャプランール＝市民による海外協力の会	講師派遣 *NEW*	学校の国際理解に関する授業やキャリア教育、市民向け講座、企業における勉強会などで、南アジアの生活や現地の支援活動についての講演を行っています。講義形式、体験型ワークショップ(カレー作りやサリーの着付け等)、参加型ワークショップを通して、私たちに何かができるか一緒に考えます。	小学生以上	内容に応じて、当会職員が担当します。	担当者: 藤崎 電話番号: 03-3202-7863 Eメール: event@shaplaneer.org	https://www.shaplaneer.org/youcan/lecturer/	14
15	講師派遣	日本国内全域	特定非営利活動法人パレスチナ子どものキャンペーン(CCP JAPAN)	「パレスチナ難民とは」、「シリア難民とは」、「難民の子どもたち」、「パレスチナ問題を知ろう」、「中東・アラブ世界の文化・歴史・生活を知ろう」など *NEW*	近年、世界中で増え続ける難民の現状とパレスチナ難民をテーマに、写真、映像、グラフなどを多用し、対象に合わせたプログラムを用意します。所要時間は約60分より。	小中学生、高校生、大学生、社会人一般、学校での授業、公民館などの社会教育活動、地域のサークル、など	当会職員、ボランティア	担当: 山本 TEL:03-3953-1393 E-mail: info@ccp-ngo.jp	http://ccp-ngo.jp/	15

No.	形式	実施可能エリア	団体・機関名	プログラム(講師派遣・職場訪問)の名称	プログラムの概要	対象	講師情報	問合せ先	参考URL	No.
16	講師派遣	日本国内全域	特定非営利活動法人パレスチナ子どものキャンペーン(CCP JAPAN)	パレスチナの刺繍と民族衣装 *NEW*	パレスチナに古来より母から娘へ受け継がれてきた伝統文化の一つ、パレスチナ手刺繍。各地の伝統衣装やモチーフの意味などを学び、簡単なモチーフを使って、クルミボタンを作る体験イベントです。所要時間、30～60分。	小学生高学年以上	当会職員、ボランティア	担当：山本 TEL:03-3953-1393 E-mail:info@ccp-ngo.jp	http://ccp-ngo.jp/	16
17	講師派遣	日本国内全域	特定非営利活動法人パレスチナ子どものキャンペーン(CCP JAPAN)	パレスチナ料理を作ろう・食べてみよう、など *NEW*	パレスチナ伝統料理をご紹介。設備により参加型、レシピ紹介、試食など、アレンジ可能。所要時間、60分～120分。	小学生高学年以上	当会職員、ボランティア	担当：山本 TEL:03-3953-1393 E-mail:info@ccp-ngo.jp	http://ccp-ngo.jp/	17
18	講師派遣	日本国内全域	特定非営利活動法人国際子ども権利センター(シーライツ)	開発教育ワークショップ *NEW*	国際理解や国際協力をはじめ、貧困・人権などに関連するテーマを中心に、講座・研修会の講師や参加型ワークショップ(アクティブラーニング型)のファシリテーターを派遣します。特に児童労働についてグループワークを通じて学びます。目的や対象に応じて柔軟にプログラムを作成しますので、お気軽にご相談ください。所要時間は90分です。	中学生、高校生、大学生	シーライツの職員・代表理事(大学教員)が担当します。	担当：奥山 Tel: 03-5817-3980 E-mail: info@c-rights.org	http://www.c-rights.org	18
19	講師派遣	日本国内全域	特定非営利活動法人国際子ども権利センター(シーライツ)	子ども権利ワークショップ *NEW*	国連子どもの権利条約をベースに子どもの権利の内容や理念、どのように子どもたち自身が使うことができるかを参加型ワークショップ(アクティブラーニング)によって学ぶファシリテーターを派遣します。相手の人権も自分の人権も大切に、自尊感情を持つことの大切さも考えます。校内の教員研修や教育委員会主催の研修などにも対応しています。所要時間は90分。	小学生、中学生、高校生、大学生	シーライツの職員・代表理事(大学教員)が担当します。	担当：奥山 Tel: 03-5817-3980 E-mail: info@c-rights.org	http://www.c-rights.org	19
20	講師派遣	日本国内全域	特定非営利活動法人ヒューマンライツ・ナウ	中高生向け講師派遣 *NEW*	ヒューマンライツ・ナウ国内人権プロジェクトチームでは、所属する弁護士を中学校や高校に派遣し、中高生にヘイトスピーチ、いじめ、児童の権利、障がい者の権利、デートDVなどの身近な人権問題について考えてもらう機会を提供いたします。4名の弁護士がそれぞれの専門を活かして、学校へ向かって講演を行います。 【出張授業でお話できる主なトピック】 ・人種差別、宗教差別、移住者の人権、ナショナリズム、企業活動の過程で生じる人権問題(国内及び海外) [金昌浩弁護士] ・障害者の人権、性的マイノリティの人権 [柳原由以弁護士] ・子どもの人権一般、いじめ、子どもの貧困、非行防止、虐待被害等 [岡崎槇子弁護士] ・デートDV、犯罪被害、インターネットによる人権侵害 [小笠原友輔弁護士]	中高生	ヒューマンライツ・ナウ国内人権プロジェクトチーム所属弁護士:金昌浩、柳原由以、岡崎槇子、小笠原友輔	ヒューマンライツ・ナウ東京事務局 電話:03-3835-2110 Fax:03-3834-1025 メール: info@hrn.or.jp	http://hrn.or.jp/activities/haken/	20

No.	形式	実施可能エリア	団体・機関名	プログラム(講師派遣・職場訪問)の名称	プログラムの概要	対象	講師情報	問合せ先	参考URL	No.
21	講師派遣	日本国内全域	一般社団法人 日本カトリック信徒宣教師会 (JLMM)	講師派遣(講演、授業) *NEW*	途上国、特にカンボジアと東ティモールの現状や人々の暮らし、日本カトリック信徒宣教師会(JLMM)の取り組む子どもの識字教育や村の保健衛生・栄養改善プログラムについて紹介し、私たちに何が出来るか考えます。豊かさや貧困、平和、幸せとは何かについて考え、「ともに生きる」ことの大切さを学びます。	小学生以上	日本カトリック信徒宣教師会(JLMM)事務局長または一時帰国中の派遣者、派遣経験者。小学校、中学校、高等学校、大学にて講師派遣実績あり。	担当者: 漆原 電話番号: 03-5414-5222 Eメール: jimm@jade.dti.ne.jp	http://www.jimm.net/hakenkoku/index.html	21
22	講師派遣	日本国内全域	特定非営利活動法人 国際協力NGOセンター(JANIC)	講師派遣 *NEW*	国際協力やNGOについての理解を深めていただくために、「いま、世界はどう動いているのか?」を国連の定めるSDGs(持続可能な開発目標)を中核とし、大きな視点で世界の動きを学ぶプログラムを実施しています。対象やテーマなどご希望に合わせたアレンジも可能です。 テーマ案) ・持続可能な開発目標(SDGs) ・NGO概論 ・NGOへの就職 ・ビジネスと人権	中学生以上 社会人まで可能	中学・高等学校、大学、自治体、企業等で講師派遣の実績あり	担当者: 講師派遣担当宛 TEL: 03-5292-2911 Eメール: program@janic.org	http://www.janic.org/lecture/	22
23	①講師派遣 ②職場訪問	①東京近郊 ②東京都千代田区飯田橋にある当会事務所もしくは周辺会議室	特定非営利活動法人 地球の友と歩む会	途上国ってどんなところ? ~インドネシアの離島から知ってみよう~	当会の支援地域の1つ、インドネシアのスンバ島での事例や文化紹介を行います。 一般的な熱帯雨林の島のイメージからは想像もつかない岩や草原が島を覆っています。かつては香木の森が広がる島でした。昔は自給自足の生活で事足りていた島民は、農業は特別な知識が必要で出来ないと思いついていたり、家畜を意図的に増やすことを知らないでいます。いまどのような問題を抱えているかを島独特の文化と合わせて紹介します。	小学生以上	当会のインドネシア担当者が行います。	担当者: 佐藤 Eメール: life@earth-ngo.jp	http://www.earth-ngo.jp/	23
24	①講師派遣 ②職場訪問	①東京近郊 ②東京都千代田区飯田橋にある当会事務所もしくは周辺会議室	特定非営利活動法人 地球の友と歩む会	集めた切手やはがきはどのようなの?~善意のリレーをのぞいてみよう!~	当会では、使用済みの切手や書き損じハガキ、古本などの物品収集活動を行っています。この活動によって、具体的に、どのくらいの資金を集めているんだろう?どうやってお金にするんだろうか?という疑問にお答えします。身近にあるものの、お金の大切さも同時に伝えたいと思います。	小学生以上	当会の経理担当者が行います。	担当者: 佐藤 Eメール: life@earth-ngo.jp	http://www.earth-ngo.jp/	24
25	講師派遣	東京都、 東京近郊 地方派遣は応相談	アフリカ理解プロジェクト (特定非営利活動法人 アフリカ日本協議会)	「アフリカに理解を」 アフリカリカイ講座 アフリカ体験ワークショップ など	アフリカ現地の経験が豊富な講師を用意して、衣食住のワークショップ(料理・クラフト・民族衣装・音楽やダンスなど)や、開発の課題など、入門編から専門的話題まで、幅広いご希望に応じてプログラム提案を行います。 アフリカ理解プロジェクトは、元ケニア青年海外協力隊員たちが中心となり、社会貢献活動として設立した非営利団体(NGO)です。可能性を持ちながらも課題を抱えるアフリカへの関心を高めアフリカと日本の活力へとつなげるため、様々な試みに取り組んでいます。	小学生以上	協力隊員経験者、JICA専門家、研究者、起業家、アーティスト、在日アフリカ出身者など、幅広いネットワークあり。	担当者: 若松、白鳥 電話番号: 03-3758-5665 Eメール: info@africa-rikai.net	http://africa-rikai.net	25

No.	形式	実施可能エリア	団体・機関名	プログラム(講師派遣・職場訪問)の名称	プログラムの概要	対象	講師情報	問合せ先	参考URL	No.
26	講師派遣	東京近郊及び関東近県 ※交通費等の支給によっては遠方も可	特定非営利活動法人 ウォーターエイドジャパン	出前授業、ワークショップ	話し合いやロールプレイなどを通して、参加者が安全な水とトイレの重要性に気が付き、考える授業。世界では10人に1人が安全な水を、3人に1人が適切なトイレを使うことができません。普段の暮らしでは木塚のような水・衛生の課題を自分事として学びます。	中学生以上	中学校、高等学校、企業等で出前授業の実績あり	担当者:立花 電話番号:03-6240-2772 Eメール:info-japan@wateraid.org		26
27	講師派遣	東京都	特定非営利活動法人 アフリカ地域開発市民の会 (CanDo)	CanDo勉強会・東京	ケニアでの事業責任者を19年半、兼任してきた当会代表理事が、ケニアの人々が抱える課題について、歴史的経緯をふまえて紹介し、カンパ地域での解決に向けた人々の取り組みとCanDoの活動の成功・失敗の事例を通して、外部者による協力の可能性について考えていきます。 *2017年度は11月～12月に開催の予定(全6回)	高校生以上	永岡宏昌:代表理事兼事業責任者。早稲田大学法学部の非常勤講師として地域研究(アフリカ)の授業を担当。	担当者:佐久間 電話番号:03-3822-1041 Eメール:tokyo@cando.or.jp	http://www.cando.or.jp/	27
28	講師派遣	東京23区内および多摩地区	公益財団法人国際開発救援財団(FIDR)	講師派遣(講演、ワークショップ) 例:途上国の暮らしを知る～カンボジア農村の医療事情～ *NEW*	途上国、特にFIDRが活動するネパール、カンボジア、ベトナムの子どもたちを取り巻く環境(医療、教育、食料など)について、シュミレーションしながら学び、日本では当たり前だが、当たり前ではない国に暮らす人びとの現状について知るワークショップを行います。 プログラム実施対象やテーマ、実施時間については、ご相談に応じます。	中学生以上	FIDRの活動国であるネパール、カンボジア、ベトナムの事情に詳しい職員	担当者:広報啓発 電話番号:03-5282-5211 Eメール:info@fidr.or.jp	http://www.fidr.or.jp/activity/publicity_teaching.html	28
29	職場訪問	東京都千代田区にある当財団事務所	公益財団法人国際開発救援財団(FIDR)	活動紹介、途上国を知るワークショップ など *NEW*	・FIDRとは?どんな活動をどんな地域でしているの?国際協力ってどんな仕事?など、事前にいただいた質問などに答えつつ、団体の活動紹介を行います。 ・途上国の子どもたちを取り巻く環境(医療、教育、食料など)について、シュミレーションしながら学び、日本では当たり前だが、当たり前ではない国に暮らす人びとの現状について知るワークショップも可能です。 プログラム実施対象やテーマ、実施時間については、ご相談に応じます。	中学生以上	FIDRの活動国であるネパール、カンボジア、ベトナムの事情に詳しい職員	担当者:広報啓発 電話番号:03-5282-5211 Eメール:info@fidr.or.jp	http://www.fidr.or.jp/activity/publicity_teaching.html	29
30	職場訪問	東京都千代田区飯田橋にある当団体の事務所	特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールド	事務所訪問 *NEW*	修学旅行や課外学習として、飢餓の現状を知りたい、解決に向けて何か行動をしたい中学生・高校生のグループを受け入れています。NGOの事務所の雰囲気を感じながら、世界の飢餓の現状やハンガー・フリー・ワールドの活動について、一緒に学びます。	中学生・高校生グループ(1回の開催につき20名まで)	当団体の活動説明会を担当する職員もしくは、当団体で活動する学生ボランティア	担当者:佐藤唯 電話番号:03-3261-4700 Eメール:info@hungerfree.net	http://www.hungerfree.net/whatyoucan/study/visit/	30

No.	形式	実施可能エリア	団体・機関名	プログラム(講師派遣・職場訪問)の名称	プログラムの概要	対象	講師情報	問合せ先	参考URL	No.
31	職場訪問	東京都台東区	特定非営利活動法人エイズ孤児支援NGO・PLAS	事務所訪問 *NEW*	身近に感じづらいエイズ孤児の問題ですが、いまま世界中では、約40秒に一人の割合でエイズ孤児が増え続けています。プラスが活動しているケニア・ウガンダにおけるエイズ孤児の現状を、写真や動画など、現地の状況を感じることで出来る映像資料を交えながらお話しします。対象者の年齢に応じた難易度で学びながら、エイズ孤児の問題に対して自分たちができることについても考えて頂きます。	小学生以上	当会職員が対応。小学校、中学校、高等学校、大学で出前講座、講演実施経験あり(年3回程度)	担当者: 下久禰 電話番号: 03-6803-0791 Eメール: info@plas-aids.org	http://www.plas-aids.org/activities/domestic	31
32	職場訪問	東京都新宿区	特定非営利活動法人シャプレーニール=市民による海外協力の会	職場訪問 *NEW*	学校の国際理解に関する授業やキャリア教育、市民向け講座、社員勉強会などで、南アジアの生活や現地の支援活動についての講演を行います。弊会事務所を訪問し講話、ボランティア体験を通して、私たちに何が出来るか一緒に考えます。	小学生以上	内容に応じて、当会職員が担当します。	担当者: 上嶋 電話番号: 03-3202-7863 Eメール: event@shaplaneer.org	https://www.shaplaneer.org/youcan/know/	32
33	事務所訪問	東京都(パレスチナ子どものキャンペーン事務所)	特定非営利活動法人パレスチナ子どものキャンペーン(CCP JAPAN)	世界の難民とパレスチナ、NGOの活動とは、など *NEW*	近年、世界中で増え続ける難民の現状とパレスチナ難民をテーマに、写真、映像、グラフなどを多用し、対象に合わせたプログラムを用意します。また、NGOの理念や活動、国際支援とは何かなどについてもお話しします。所要時間は、約60分より。	中学生以上、修学旅行生の受け入れ、国際理解の授業でのNGO訪問など	当会職員、ボランティア	担当: 山本 TEL:03-3953-1393 E-mail:info@ccp-ngo.jp	http://ccp-ngo.jp/	33
34	事務所訪問	東京都台東区	特定非営利活動法人国際子ども権利センター(シーライツ)	シーライツ東京事務所訪問 *NEW*	東京都台東区にあるシーライツの東京事務所を訪問いただき、シーライツの活動紹介、普段の仕事の様子などをご説明します。国内で活動するNGOのを知っていただくことで、海外の子どもたちのことだけではなく、国内で自分たちにできることを具体的に体感いただくこと、活動を実施するうえで大切なことなどを学んでいただくことができます。内容、時間は応相談させていただきます。所要時間は60分程度。	小学生、中学生、高校生、大学生	シーライツの職員・代表理事(大学教員)が担当します。	担当: 奥山 Tel: 03-5817-3980 E-mail: info@c-rights.org	http://www.c-rights.org	34
35	職場訪問	京都府京都市(京エコロジーセンター)	京エコロジーセンター(指定管理者:公益財団法人京都市環境保全活動推進協会)	地球温暖化と私たちの暮らし	温暖化が原因で世界で起きている問題や原因について学び、京エコロジーセンター内の展示を見学しながら、暮らしの中で出来る温暖化防止について考えていきます。また、世界の地球温暖化への取り組みについて学びます。 実施内容: 温暖化についてのお話し(全員)→館内案内(10人程度のグループごと)→まとめ(全員)	中学生以上(要相談)	職員が案内。また、京エコロジーセンター環境ボランティアが館内案内を担当することもある。	担当者: 佐崎、山内、青山 電話番号: 075-641-0911 受付時間: 9:00~21:00 休館日: 木曜日(祝日の場合、翌平日)	http://www.miyako-eco.jp/ecocen/visit/group1.html	35

No.	形式	実施可能エリア	団体・機関名	プログラム(講師派遣・職場訪問)の名称	プログラムの概要	対象	講師情報	問合せ先	参考URL	No.
36	講師派遣	広島県	特定非営利活動法人 IMAGINUS	『なぜ物乞いをしてはいけないの?』インドのストリートチルドレンの生活を知る国際理解教育	インドの路上で物乞いをする子どもたちの生活を題材に、「なぜ物乞いをしてはいけないの?」という問いに答えるワークショップを行う。貧困、子どもの権利、倫理、経済格差、国際協力などの問題をリアルな題材を元に議論する機会を提供。講師は、現場で子どもたちの保護を行うNGO職員、元高校教師。青年海外協力隊のお話も可能です。	中学生以上 社会人まで可能	インドで児童保護事業を行う法人スタッフ(元高校教師・青年海外協力隊)	担当者: 中里 電話番号: 080-6736-2481 Eメール: imaginus2013@gmail.com	http://imaginus.jp	36
37	講師派遣	広島県、 東京都、 神奈川県	特定非営利活動法人 IMAGINUS	世界とつながる教室! 大学生とつくる国際理解教育	開発途上国で国際協力活動を行う学生団体とNGO職員が参加型の授業を行う。現地での生の素材を使い、年齢の近い大学生の視点で生徒さんとディスカッションする。既に関東の複数の高校での実施実績があり、人気の授業。	小学生以上 社会人まで可能	国際協力活動を行う学生団体と法人スタッフ	担当者: 中里 電話番号: 080-6736-2481 Eメール: imaginus2013@gmail.com	http://imaginus.jp	37
38	①講師派遣 ②職場訪問	主に東海地方 ※交通費等の 支給によっては遠方も可	特定非営利活動法人 ホープ・ インターナショナル開発機構	①講師派遣「世界の水と りまく現状」 ②「NGOの働き方 & 職場 体験」 *NEW*	「支援の届いてない人々の自立への道筋を支援する」を貧困連鎖を断ち切るためにカナダで設立以来35年以上活動してきた経験やノウハウをお伝えします。特に、ホープが長年おこなっている安全な水供給の支援は、国連が定めた開発目標、SDGsの中の一つ、「安全な水とトイレを世界中」に組み込まれているほど世界の課題となっています。日本ではなじみがない水問題をわかりやすく、私たちの生活に置き換えて自分事としてとらえていただけるようお伝えいたします。 また、下記のテーマについても事務所にてご紹介できます。 ・国際協力、NGOとは? ・水がもたらす問題やインパクト ・活動地であるカンボジア、エチオピア、フィリピンでの現場の話 ・国内でのファンドレイジング活動 ・ボランティア活動について	中学生以上(社会人含む) ※小学生応相談	・全職員、現場経験有 ・青年海外協力隊経験者有 ・中学校、大学での講演経験有	担当者: 松浦 電話番号: 052-204-0530 Eメール: fuminori@hope.or.jp	https://hope.or.jp/	38